



## アートコラボ米袋発売！

- ・ 障がい者アート作品を採用した新商品
- ・ 米袋における新しいビジネスモデルのご提案

～ 9/29（金）まで、お得なキャンペーンも実施中 ～

お米の袋の専門メーカー、株式会社アサヒパック（大阪市住吉区 代表取締役：山澄 正一郎）は2023年4月より「アートコラボ米袋プロジェクト」第一弾として新商品2アイテムの販売を開始しました。【地域福祉への貢献と、これまでにない商品を作り出す】をテーマに障がい者アートをベースデザインに用いる本プロジェクト。今回は[社会福祉法人ユウの家](#)（大阪府堺市代表：平安 末子）に「お米」をテーマにした作品制作を依頼。完成した中から2点を購入しパッケージに使用しました。

### ●ポイント①：売り場でよく目立つ、精米販売用のパッケージ

米袋のデザインは良くも悪くも似たり寄ったり…。皆さん頭を悩ませているのが、スーパーの棚で「どう差別化をするか」問題です。今までとは違った「アート」という切り口のパッケージは、その中でひととき目立つ存在になります。せっかくのモチーフを邪魔しないよう、本取り組みの趣旨についてはごく控えめに掲載しています。

### ●ポイント②：そのまま使える既製品／オリジナリティが出せるセレクトパックの2種類

2023年9月29日（金）までの期間限定でキャンペーンを開催。期間中は赤字のセール価格でお求めいただけます。



商品No.	商品名	容量	材質	数量	セール価格
106	カラフルごはんすき	5kg	ポリポリ	100枚	¥54.00/枚
				500枚	¥49.00/枚

⇐ 商品名が記載されている既製品なら、どんなお米でも使用可能

セレクトパックなら小ロット・短納期でオリジナル米袋が作れます ⇒

商品No.	商品名	容量	材質	数量	セール価格（1色印刷）
993	カラフル稲穂	5kg	ポリポリ	300m	¥150.00/m
				600m	¥140.00/m
				900m	¥125.00/m



※製版代別途

セレクトパック  
デザイン例

### ●ポイント③：地域福祉への貢献をPRできる新しいビジネスモデル

若い世代を中心に“その商品を買う理由”を求める傾向が強くなっています。間接的に「地域福祉への支援」ができるこの袋は、その理由を一つ付与することに繋がります。またアサヒパックでは完全オリジナルの米袋製作も承りますので、地域や事業者様ごと、ご希望に合わせて異なったアート作品を採用することが可能です。『地元の施設で描かれた作品がパッケージになり、商品を購入することでクリエイターを応援できる』。

私たちはそんな“ちょっと素敵な未来”を目指していきます。

障がい者アート

アートが米袋になることで、より多くの人に作品を見てもらえる。

アサヒパック

アートを採用することで、素敵なデザインの米袋が作れる。

販売者

アート米袋を使って販売することで、社会貢献をPRできる。

消費者

アート米袋のお米を購入することで、間接的に活動支援ができる。

【報道問い合わせ先】

株式会社アサヒパック 担当：広報室 小林 TEL：03-5616-6664 / mail：d.kobayashi@asahipac.co.jp